

自治体・協議会名	亀山市地域公共交通会議
評価対象事業	地域内フィーダー系統

二次評価結果

評価できる取組

- ・隣接市と連携した沿線住民へのバス利用啓発チラシの回覧、運行事業者と連携したバスの乗り方教室や乗合タクシーの出前講座の開催など、継続的に体験型も含めた公共交通のPRや利用促進に努めていることを確認しました。
- ・関西本線(名古屋～伊賀上野駅間)の都市と沿線地域を結ぶ実証運行や観光列車「はなあかり」の実装運行を行い関西本線の知名度向上に取り組んでいることを確認しました。

期待する取組

- ・引き続き、交通空白解消に向けて、地域住民・交通事業者・行政が三位一体となった適切な役割分担のもと、効果的で持続可能な公共交通サービスが維持・改善されていくことを期待します。
- ・地域公共交通計画は最終年度を迎えるため、計画に位置付けられている事業を着実に遂行するとともに、次期計画の策定について計画的に進められることを期待します。
- ・利用が低迷している廃止代替路線の亀山棕本線は、高校生にとって不可欠な交通手段であることから関係者と継続した協議を行うとともに利用促進に努めることを期待します。